

令和6年度
(2024年度)



食育三行詩

入賞作品カレンダー

滋賀県では、「食で育む 元気でこころ豊かにくらす滋賀」をめざして食育を推進しています。

子どもから大人まで生涯を通じた食育を、県民総参加のもとに進めるため、今年度は、「**お昼ごはん**」の思い出やエピソードなどを表現した作品を募集しました。

令和5年7月19日（食育の日）から9月30日にかけて、県下各地より小学校1から3年生の部には124作品、小学校4から6年生の部には265作品、中・高校生の部には2,183作品、一般の部には92作品の合計2,664品のご応募をいただき、審査会による厳正な審査の結果、24の入賞作品を決定しました。ご応募いただいた方に心よりお礼申し上げます。

三行詩の題字は滋賀県立堅田高等学校書道部、滋賀県立東大津高等学校書道部の皆さんにご協力いただきました。

大賀 麻椰(堅田1年) 炭本 瑛香(東大津1年) 山口 陽子(東大津1年)
奈尾柚実子(東大津1年) 林 千裕(東大津1年) 山本 綾花(東大津1年)

学年は令和5年度のものです

滋賀県

みんなで楽しく
滋賀の食育
(県ホームページ)



牛乳

令和5年度 食育三行詩コンクール入賞作品

テーマ 「お昼ごはん」

◆小学校1から3年生の部

賞の種類	三行詩	名前	学校名	掲載月
最優秀賞	あー今日もうまかった! ピカピカ空っぽ弁当ばこ 「ありがとう」とかあちゃんが言う ありがとうは ぼくなのに	久保 天馬	滋賀大学教育学部附属小学校	4月
優秀賞	きゅうしょくで まいつき1かいまちどおいしい しがのさんぶつをたべようデー	長崎 拓海	大津市立膳所小学校	11月
努力賞	おいしいなおばあちゃんのぼくだんおにぎり みんなを笑顔にするまほう 今日の中身は何だろな	和久田 英司	滋賀大学教育学部附属小学校	9月
努力賞	ぼくも作るのチャレンジしたら かぞくがニコニコよろこんだ また作りたいな昼ごはん	淵上 颯真	野洲市立中主小学校	8月

◆小学校4から6年生の部

賞の種類	三行詩	名前	学校名	掲載月
最優秀賞	そうめんを庭の野菜で デコレーション 栄養満点みんなが笑顔	吉都紀 優芽	滋賀大学教育学部附属小学校	7月
優秀賞	滋賀の日の給食こんだて こあゆ 近江牛 近江米 ありがとうの感謝をこめていただきます	山村 真幌	近江八幡市立岡山小学校	6月
優秀賞	せたしじみ みそ汁 つくだに たきこみごはん 感謝で食べよう滋賀の味	石田 愛蘭	大津市立晴嵐小学校	12月
努力賞	この学校 このクラスで食べる給食 あと何回になるんだろう 一食一食を大切にしたい	高畑 心美	大津市立志賀小学校	2月
努力賞	三年間のもく食でしゃべることが少なくなったけど 友だちとおしゃべりしながら食べると もっと給食がおいくしなったよ うれしいな	北村 天音	彦根市立城南小学校	5月

◆中・高校生の部

賞の種類	三行詩	名前	学校名	掲載月
最優秀賞	母と作る昼ごはん 一緒に作ると美味しくて 自然と笑顔になる魔法 一粒残らずいただきます	白井 小百合	大津市立南郷中学校	3月
優秀賞	毎日のお弁当 具材がぎゅうぎゅう詰まってて 親の愛に「ぎゅうっ」と抱きしめられる	黒島 芽唯	滋賀県立東大津高等学校	12月
優秀賞	朝早くから 給食員さんが作ってくれた給食 おいしく食べて午後からも頑張ろう!!	田中 沙樹	守山市立守山南中学校	7月
優秀賞	父と母とで全然違う 私の好物 卵焼き どちらか当てる昼の楽しみ	奈尾 柚実子	滋賀県立東大津高等学校	10月
優秀賞	黙食で 素材の味を かみしめた クラスメイトとの 3年間	砂川 凜	彦根市立彦根中央中学校	2月
優秀賞	家族が唯一そろって食べれる日曜 両親と一緒に作る料理 あたたかくて楽しくて幸せ	森 愛香	滋賀県立東大津高等学校	5月
努力賞	嫌なことがあっても 開けるだけでうれしくなる 気持ちのこもったお弁当	八木 華蓮	滋賀県立長浜北星高等学校	1月
努力賞	祖母が毎朝作るおべんとう 素直に言葉で表せないけど いつか伝えたい 「おいしいおべんとういつもありがとう!」	濱口 蒼祇	滋賀県立東大津高等学校	9月
努力賞	毎週の楽しみ 母も私も真似できない おばあちゃんのうどん入り焼飯	宮嶋 愛実	滋賀県立東大津高等学校	1月
努力賞	待ってました 黙食解禁!! 会話弾む 笑顔弾む 食も弾む 給食当番だってウェルカムだ!!	押谷 悠希	彦根市立彦根中央中学校	4月
努力賞	だまって食べるごはんより みんなで楽しく食べたい学校給食 それが一番の食育だ	木下 凌雅	彦根市立彦根中学校	6月

◆一般の部

賞の種類	三行詩	名前	市町名	掲載月
最優秀賞	「今日の給食何食べた?」 そこから膨らむ家族の会話 親子が繋がる大事な時間	上原 美佳	高島市	11月
優秀賞	父が腕をふるう休日お昼の炒飯 意外と美味しいと言うと その背中少し嬉しそう	所 晴生	彦根市	3月
優秀賞	お昼ごはん「何しようかな」 ヒントをくれる我が夫 作る我が手に感謝の心	野洲 令子	彦根市	8月
努力賞	握り飯 ひとかぶり目でわかったよ <small>おやしやく</small> 親父作	粕淵 宏昭	米原市	10月

待ってました
黙食解禁!!

会話弾お
笑顔弾お
食も弾お

給食当番だって
ウェルカムだ!!

作者/押谷 悠希 題字/大賀 麻椰



あー今日もうまかった!
ピカピカ空っぽ弁当はこ
ありがとう
かあちゃんが言う
ありがとうはぼくなのに

作者/久保 天馬 題字/大賀 麻椰

滋賀県では、子どもから大人まで生涯を通じた食育をすすめるため、令和5年7月19日（食育の日）から9月30日にかけて、県民の皆さんから「お昼ごはん」をテーマに三行詩を募集しました。入賞作品を紹介します。



2024 3月

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

2024 April
4月

2024 5月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4



滋賀県では、子どもから大人まで生涯を通じた食育をすすめるため、令和5年7月19日（食育の日）から9月30日にかけて、県民の皆さんから「お昼ごはん」をテーマに三行詩を募集しました。入賞作品を紹介します。



三年間のもく食で
しゃべることが少なくなったけど
友だちとおしゃべりしながら
食べるの
もっと給食が
おいしくなったよ
うれしいな😊

作者/北村 天音 題字/林 千裕



家族が唯一そろって
食べれる日曜
両親と一緒につくる料理
あたたかくて
楽しくて
幸せ

作者/森 愛香 題字/林 千裕

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4

2024 May 5月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19  食育の日	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1



滋賀の日の
給食こんだて
こあや
近江牛
近江米
ありがとうのつ
感謝をこめて
いただきます

作者/山村 真幌 題字/奈尾 柚実子

だまこで食べる
ごはんより
みんなで楽しく
食べたい学校給食
それが一番の
食育だ

作者/木下 凌雅 題字/山本 綾花



滋賀県では、子どもから大人まで生涯を通じた食育をすすめるため、令和5年7月19日（食育の日）から9月30日にかけて、県民の皆さんから「お昼ごはん」をテーマに三行詩を募集しました。入賞作品を紹介します。

2024 5月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

2024 June 6月

2024 7月

日	月	火	水	木	金	土
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19  食育の日	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。